

平成15年2月6日

2 実施医療施設の施設・設備の基準及び人的基準について

(3) 倫理委員会について

委員のうち2名以上は、女性が含まれていること



男女共同参画プランの中に、2005年までの目標課題として、3割以上の女性の参画をということですので、最低でも3名以上の女性が含まれていること。のほうが望ましいと思います。
21世紀は生命の世紀・女性の世紀といわれています。
可能であれば、4名以上5名以上でもいいと思います。

精子・卵子・胚の提供を受ける夫婦に対する説明の内容について

1 生殖補助医療の医学的事項について

(1) 生殖補助医療に関する一般的な医学的事項について

3) 予想される結果について

妊娠率、流産率、生産率、突然変異の遺伝病・染色体異常・形態的な先天異常等の発生率等について



この中の染色体異常という言葉を、変えていただきたいと
望んでいます。専門委員会の報告書の中に基本的考え方の1つ
として、（人間の尊厳を守る）とあります。
正常と異常の区別といいますか、境目というのは、誰も
決めることができない。どんな染色体をもっている人間
も1つの大切な生命であり、自由と権利を侵害しては
いけないと思います。

私たちターナー症候群は小児科医や患者の会ではX染色体の
異常といわずにX染色体の欠損による体质といっています。
他の症候群に関しては、染色体の型は、さまざまです。
なので、染色体多様型もしくは染色体多様性などの言葉に
していただきたいと思います。

医療に関しては素人なので、他に何かいい言葉があれば
教えていただきたいと思います。